

単元名 漢字の広場1

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 第2学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。
 (2) 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして、文や文章を整えることができる。
 (3) 第2学年までに学習した漢字を確認め、文の中で適切に使おうとする。

標準的な展開例

03010106_001

【教材名】 2年生で習った漢字1 (上 P.35)

【準備等】 短冊，教科書の絵の拡大図

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 教科書(P.35)の絵の中の言葉の読み方と意味を確認し、動物園の中の様子を話し合う。 ★漢字の読み方を確認し、動物園の様子を説明しよう。 ○提示されている言葉の読み方と意味を確認する。</p> <p>○例文を読んで、文の作り方を確認する。</p> <p>○一つの場面に限定して、文作りの練習をする。</p> <p>2 絵に描いてある動物の様子や物、人間がしていることなどを説明する文を書く。 ★絵の中の言葉を使い、グループで動物園の中の様子をレポートしよう。 ○前時を想起し、本時のめあてを確認する。</p> <p>○グループで話し合い、担当する場所を決める。</p> <p>○自分の担当の場所の文作りをする。</p> <p>○グループの友達と読み合い、推敲する。</p> <p>○短冊に書き写して拡大図に貼り、読み合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 動物園に入って進んでいく様子がイメージできるように、下の入口から読ませ、動物の名前も確認させる。 語尾が変わってもよいことや、絵の中にない言葉を使ってもよいことを知らせる。 一つの場面に限定することで、文作りの方法を丁寧に確認する。 <p>【評】絵の中の様子を提示された言葉を使って説明する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物園の絵の拡大図に前時の文を短冊に書いたものを貼り付けて見せ、活動の見通しをもたせる。 前時に作った場所以外の所をグループで分担し、共同作品を作ることを知らせる。 <p>【評】第2学年で習った漢字を適切に使って文を書く活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>【評】主語・述語の関係などに気を付けて書いたり直したりする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 他のグループのレポートを読み合わせる。 場面を分担して文を作り、できた文をつなげて一つの文章を作り上げてよい。

【 備 考 】